

日本 SEL 学会 第 2 回大会プログラム

2026年3月21日（土）

白百合女子大学

ごあいさつ

第一回和歌山大会から託された温かなバトンを受け取り、第2回東京大会を開催できますことを、深い喜びとともに心より感謝申し上げます。

SELは、子どもたち一人ひとりの心にある多様な可能性をのびやかに開花させ、希望の輪を未来へと紡いでいく営みだと考えております。その輪が家庭や学校、地域へとやさしく広がり、人と人とがあたたかく結び合い、支え合う社会へとつながっていくことを願っています。

本大会には、立場や分野の垣根を越え、多様な願いと志をもつ方々が集います。多様な想いが出会い、響き合いながら、SELの教育と支援の裾野をさらに広げ未来へと紡ぎ広げていく—その新たな物語が—ここ東京から力強く始まることを心から願っております。

日本 SEL 学会第2回大会 大会長

渡辺弥生（法政大学）

大会事務局からのご案内

東京都調布市は、江戸の郊外、武蔵野の一部で、豊かな緑と湧き水に恵まれ、武蔵野の風情を色濃く残す一角に立つ深大寺や都立神代植物公園などが近くにあり、自然に恵まれたところです。また、「ゲゲゲの鬼太郎」の作者である調布市名誉市民・水木しげるさんが50年以上暮らした「水木マンガの生まれた街」です。市内ではさまざまなところで鬼太郎や、その仲間たちに出会えます。

学会会場の白百合女子大学は、かつて津村順天堂（現・株式会社ツムラ）が生薬研究のために設立した「津村薬草園」でした。津村順天堂の創立者である津村重舎は、植物学者の牧野富太郎博士と親交が深く、津村薬草園の設立の際には、牧野富太郎博士も顧問として監修に携わっています。薬草園は、戦後その役割を終え、1965年に白百合女子大学のキャンパスとして生まれ変わりましたが、牧野富太郎博士が愛した植物の数々を観ることができます。3月の三連休の中日となりますが、是非、調布市の自然界隈も楽しむ機会としていただければと考えております。このように自然豊かなキャンパスで行われる学会となります。是非、お仲間やご家族様などお誘いあわせの上、ご参加いただけますと幸いです。学生スタッフともども、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

大会事務局 眞榮城和美（白百合女子大学）



白百合女子大学のシンボルツリー（ヒマラヤスギ）

会場へのアクセス

- 会場 白百合女子大学 3号館 2階 ※対面のみの開催となります
- アクセス 京王線 仙川駅
新宿から京王線にて約 20分 * 区間急行利用時
<https://www.shirayuri.ac.jp/guide/access/>
公共交通機関をご利用の上、白百合女子大学(東門)からご来場ください。

公共交通機関のご案内

京王線(区間急行・快速・各駅停車)「仙川駅」下車、徒歩 10分

- 新宿駅・渋谷駅より約 20分、都営地下鉄新宿線は笹塚駅乗り入れ
- 京王多摩センター駅より約 25分
- 京王八王子駅より約 35分
- JR 東京駅より約 35分(新宿乗り換え)
- JR 大宮駅より約 50分(新宿乗り換え)

小田急バス

- JR 吉祥寺駅(南口、バス停 7番)より 30分。白百合女子大学入口にて下車、徒歩 5分。
- JR 三鷹駅(南口、バス停 7番)より 30分。白百合女子大学入口にて下車、徒歩 5分。
- 小田急線成城学園前駅(西口、バス停 1番)より 15分。仙川駅入口にて下車、徒歩 15分。

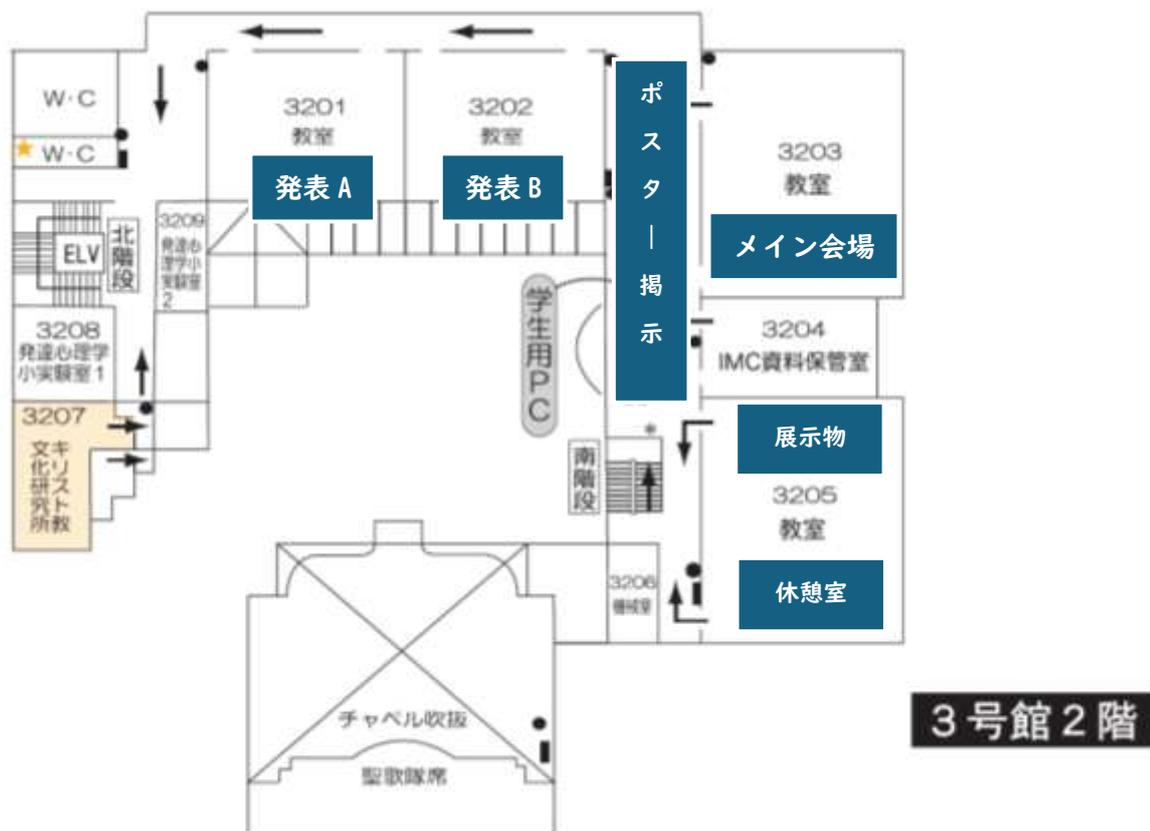
■ 宿泊先案内

<https://www.jtb.co.jp/kokunai-hotel/list/station/2400113/>

アクセスマップ



■会場 MAP



全体プログラム

午前の部 (10:00 – 12:00) メイン会場 3203 教室

■ 開会式

開会挨拶 (第 2 回大会大会長挨拶) 渡辺弥生
白百合女子大学生涯発達研究教育センター長挨拶 鈴木忠

■ 大会企画シンポジウム

テーマ: 全世代にひらかれたウェルビーイングの実現に寄与する SEL とは
– 心・体・知からみた SEL・AI を活用した SEL の展開まで –
話題提供

1. 全世代のウェルビーイングに向けて – 地域でつながるプレコンセプションケア –
高橋衣 (東京慈恵会医科大学)
2. 多世代に向けた地域連携 SEL の紹介
常廣大助 (調布市せんがわ劇場)
3. 声からつながる社会情動的学び – テクノロジーで“関係性の質”を見える化する –
大成弘子 (株式会社 Interbeing)

指定討論

小林朋子 (静岡大学)

午後の部 I (13:00 – 14:00) メイン会場 3203 教室

■ 基調講演 *録画(40分)+リアルタイム質疑応答

テーマ: 全世代にひらかれた“ウェルビーイング”を実現する SEL とは

講師: Steve Gonzalez (教育学博士・カリフォルニア州特別支援教育・学校基盤メンタルヘルス ディレクター)

講師紹介: 渡辺弥生 (法政大学) / 質疑応答時進行役: 青山郁子 (都留文科大学)

概要

メンタルヘルスと教育の分野で 30 年以上の経験を持つスティーブ・ゴンザレス氏は SEL とウェルビーイングを促進する包括的な戦略の拡大に注力してこられました。特に、ポジティブ行動支援 (PBIS) およびマルチレベル支援システム (MTSS) の学校への導入を推進され、カリフォルニア州内外の教育者への研修やコンサルティングを通じて、子どもたちのウェルビーイングを支えるエビデンスに基づく実践を展開されています。さらに、オレゴン大学やスタンフォード大学など、世界的に著名な研究機関との強固なパートナーシップを築き、学校現場で効果的な戦略を導入する取り組みを発展させてこられた実績をお持ちです。本講演では、これまでの豊富な経験をもとに、日本における SEL の効果的な実践方法、教育現場や地域との連携の在り方、そして全世代に向けたウェルビーイングを実現するための工夫についてお話しいたします。世界最前線の知見と実践を直接学び、参加者同士でディスカッションできる貴重な機会です。SEL や学校でのウェルビーイング支援に関心のある方は、ぜひご参加ください。

■ ポスター発表 (14:00-14:30) 3号館 2階 メイン会場前 通路

上記の時間帯に筆頭発表者がポスターの前で研究説明を行います。

*ポスターは学会メイン会場入り口付近の通路に終日掲示されています

■口頭発表 6件：SEL 実践に関する発表

会場 A：3201 教室

1. 小学生を対象とした喫食中の子供用感情評価語彙の検討
高橋伸彰・阿部菜月・土屋 瞳（森永製菓（株）・中司なつみ（埼玉大学教育学部附属小学校）
森田哲史・綿貫啓一（埼玉大学）・渡辺弥生（法政大学）
2. 放課後等デイサービスにおける社会性獲得の支援について
山中文・梶田直子・野田満由美・田中彩那（特定非営利活動法人みらいず2）
3. 通信制高校に通う生徒対象のオンラインによる SEL の有効性：「コミュニケーションスキル」に焦点を当てて
岩淵早秋（NHK 学園高等学校）・渡辺弥生（法政大学）・薬師寺潤子（法政大学）

会場 B：3202 教室

1. 社会性と情動の学習におけるソマティックパターンの意義—自分への気づきの基盤—
宮崎 昭（環境とところとからだの研究所）
2. "感情の可視化ツール「心パレット」を用いた学習活動が 児童の学習過程に及ぼす影響
—「起動・調整・方向づけ」の三機能に着目した内省記述の質的分析—
浦元 康（原田小学校）
3. 足立区立保木間小学校のレジリエンスプログラムの学校実践
山本利枝（千葉大学）・北川みどり・塚田道枝（足立区立保木間小学校）

■ワークショップ メイン会場 3203 教室

1 NHK Eテレ「こころ忍術ポポまるっ！」 <https://www.nhk.jp/g/ts/KNR8P7GKX6/>

NHK 第1制作センター教育・次世代 萩島昌平・堀いつか・橋本唯
中野区立中野本郷小学校 小池雄逸・坂上恵理

小学生忍者しのびが感情の化身〈ポポまる〉と共に心を制する〈こころ忍術〉を習得する姿を描くこの番組は、SEL の知見をもとに制作されています。番組が企画された背景や制作の裏側を紹介すると共に、“自身の強みを知る力”を鍛える〈こころ忍術〉「こころ強み札」を使ったワークショップや、「こんなこころ忍術を子どもたちに使ってほしい」というトークセッションを行い、メディアを使って SEL を実践する可能性を探ります。

2 調布市せんがわ劇場 DEL 演劇アウトリーチ

https://www.chofu-culture-community.org/pages/del_outreach

プロのアーティストとして演劇活動をしている、せんがわ劇場 DEL（デル）のメンバーが、市内の小学校、中学校、福祉施設などに出向き、シアターゲームや身体表現などの実技体験プログラムを通して、コミュニケーション力をはじめとした「生きる力」を育むお手伝いをしています。ワークショップでは、これまでの効果的なアウトリーチプログラムを体験してもらえる時間を持つ予定です。

■閉会式（16:10-16:20） メイン会場（3203 教室）

閉会の言葉

次年度大会のご案内 担当者挨拶

日本 SEL 学会理事長挨拶 宮崎昭

■懇親会（16:20-17:20）会場：3205 教室（休憩室）

ポスター発表賞 表彰式も行います。

※16 時頃から休憩室を懇親会会場へと設営変更致します

その他

■展示ブース：タカラトミーとのコラボレーション企画 バイブレードを介した SEL の探求コーナー

SEL プログラム関連展示/ SEL 関連書籍 等



<https://j-sel.org/>

大会参加者へのご案内

■キャンパス入構について

学会当日が土曜日のため、常時開門されている場所が限られております。

9:00-10:30 は、正門付近にスタッフがおりますのでスタッフの案内に従ってご来場ください。

それ以外の時間帯は白百合女子大学東門をご利用ください。

■受付について

受付は会場となる 3 号館の 1 階入り口にあります。

受付開始時刻は 9 時 30 分です。

■大会参加費について

会員 3,000 円 (事前申込価格 2,000 円)

非会員 4,000 円 (事前申込価格 3,000 円)

学生 (参加のみ) 1,000 円 (事前申込価格設定なし)

懇親会 3,000 円 (事前申込価格 2,000 円)

※中高生 1,000 円、小学生以下 無料

注 1: 「学生 (参加のみ)」は会員・非会員の別を問いません。また、この区分でお申し込みの場合、発表はできません。

注 2: 事前申込価格は 3 月 14 日 (土) 24:00 までにお申し込みお支払いを済ませた場合に限りです。

注 3: 3 月 14 日 (土) までは、クレジットカード払い、振り込みによる支払いがご利用いただけます。3 月 15 日以降 (当日含む) はクレジットカード払いのみとなります。当日会場に来られても、クレジットカードでの支払いができない場合は参加できませんのでご注意ください。

■昼食について

土曜日のため学内で昼食購入可能な場所はございません。

自動販売機はございます。

近隣には、昼食など購入可能な店舗があるため、事前にご購入の上、ご来場ください。

■Wi-Fi 環境について

学内のものをご利用いただけます (必要に応じてご案内します。スタッフにお声かけください)。

■PC・プロジェクター・スクリーン・音響設備など

すべての教室に完備されています。Blu-ray や DVD のご利用も可能です。

ご持参いただいた PC をご利用いただくことも可能です (HDMI 対応)。

口頭発表 2026 年 3 月 21 日 (土) 14:40-16:10

No	発表タイトル・氏名 (所属)
口頭発表 1 会場 3201	1 小学生を対象とした喫食中の子供用感情評価語彙の検討 高橋伸彰 阿部菜月 土屋 瞳 (森永製菓 (株)) 中司なつみ (埼玉大学教育学部附属小学校) 森田哲史・綿貫啓一 (埼玉大学) 渡辺弥生 (法政大学)
	2 放課後等デイサービスにおける社会性獲得の支援について 山中文 帛田直子 野田満由美 田中彩那 (特定非営利活動法人みらいず 2)
	3 通信制高校に通う生徒対象のオンラインによる SEL の有効性： 「コミュニケーションスキル」に焦点を当てて 岩渕早秋 (NHK 学園高等学校)・渡辺弥生 (法政大学)・薬師寺潤子 (法政大学)
口頭発表 2 会場 3202	1 社会性と情動の学習におけるソマティックパターンの意義 —自分への気づきの基盤— 宮崎 昭 (環境とところとからだの研究所)
	2 "感情の可視化ツール「心パレット」を用いた学習活動が 児童の学習過程に及ぼす影響 - 「起動・調整・方向づけ」の三機能に着目した内省記述の質的分析— 浦元 康 (原田小学校)
	3 足立区立保木間小学校のレジリエンスプログラムの学校実践 山本利枝 (千葉大学)・北川みどり・塚田道枝 (足立区立保木間小学校)

■ 場所

会場 1 白百合女子大学 3 号館 2 階 3201 教室

会場 2 白百合女子大学 3 号館 2 階 3202 教室

■ 発表方法

- ・ 14:40-16:10 に口頭発表を行います。
- ・ 発表 20 分 + 質疑応答 5 分 (計 25 分間) となっております。
- ・ ご発表時にはパワーポイントをご利用ください。
- ・ 会場の常設 PC をご利用いただくことも可能です。
常設 PC のご利用をご希望の場合には USB 等をご持参ください。
* ご自身の PC をお持ちいただき、会場プロジェクターに接続することもできます。

■ その他

各会場の運営は会場司会進行が担当します。

* 何かご不明な点等ございましたら会場担当者・会場スタッフにご相談ください

ポスター発表

No.	筆頭者氏名	タイトル
1	岡田陽介	SELと道徳科を関連させた道徳教育 ~D.LEADを土台として~
2	古見豪基	道徳科における感情リテラシー育成の試み —プルチックシートを用いた感情の可視化の実践—
3	畠中智恵	子ども期の運動遊び経験と心理社会的発達に関連 —小学校低学年における多様な動きや遊びの種類に焦点をあてた検討—
4	野田満由美	社会的自立チェックリスト(子ども版)開発について
5	梶原京香	アレキシサイミアを併存する自閉スペクトラム症者に対する臨床心理学的支援の展望
6	青木一起	SEL教育の深化に向けた担任教師への実践形成 —理論統合型現職研修の試み—
7	高橋理人	日本SEL学会大会発表抄録 ZONES of Regulationを用いた感情教育の教材の工夫と実践
8	岡本啓史	SELを基盤とした「自分らしい学び」を育む大学授業の実践
9	佐藤修哉	中学校・高等学校の保健体育におけるメンタルヘルス関連事項の取り扱いの実際
10	小林朋子	都道府県教育委員会によるSELプログラムの効果について —子どもたちのウェルビーイングを目指す静岡県版SEL
11	石森理愛	子ども期の心理的ウェルビーイングに関わる 保育・養育環境に関する研究 —幼児期における園適応と向社会性との関連—
12	岡山千賀子	大学におけるSEL実践授業事例報告 — A Janney of self-discovery and self-care —

◆ポスター発表・発表方法

- ・発表者は、受付にて掲示場所の番号を確認し、所定の場所に掲示してください。
掲示に必要な文具は受付にて学会スタッフがお渡しいたします。
- ・14:00~14:30 にポスターセッションを行います。
筆頭発表者は前で説明を行ってください。
- ・ポスターは、多くの参加者がご覧頂けるように、可能な限り 午前の部から掲示し、
学会終了後に各自で撤去してください。
なお、残されたポスターは事務局で処分いたします。
郵送等での返却には対応いたしません。
- ・ポスターは、A0 サイズ 841 mm(W)×1189 mm(H) に収まるようにしてください。
- ・学会参加者の投票により審査を行い、優秀賞を選出し、懇親会で表彰いたします。

－ 共催・協賛関連情報 －

白百合女子大学

創立 60 周年記念講演会 動画公開中

講演会企画：

白百合女子大学ルイ・ショーヴェセンター

講演会開催共催：

人間総合学部発達心理学科
生涯発達研究教育センター
発達臨床センター

参加無料

白百合女子大学
創立60周年
記念講演会

学びのしくみを知れば、
教え方と学び方が変わる。
AI・脳科学・日本の知恵がつながるとき。

企画：白百合女子大学
ルイ・ショーヴェセンター

共催：
人間総合学部 発達心理学科
生涯発達研究教育センター
発達臨床センター
日本発達心理学会 文化振興・社会貢献分科会

※第60回白百合祭イベントの1つとして開催

いにしえの知恵と現代の知性が出会うとき: AI時代の学び
Ancient Wisdom Meets Modern Minds
: Learning in the Age of AI ※逐次通訳あり

講師
Barbara Oakley 教授
オークランド大学
マクマスタ大学

開催日 2025 10/26 (日)

時間 13:00 - 14:30
受付開始時間 12:15

場所 白百合女子大学 パウロ館
京王線 仙川駅徒歩10分
〒182-8525 東京都調布市緑ヶ丘1-25

脳科学と社会的行動の関係についての研究成果を駆り入れた教育実践により多くの教育賞を受賞。著書「A Mind for Numbers: How to Excel at Math and Science」(邦題:「算能力を高める数学脳をつくらせ!」(角川学芸新社))は世界各国で翻訳され、ベストセラーとなっている。

世界が注目する神経科学・学習科学の第一人者が語る「AI時代の学び」

本学の学園祭である白百合祭当日(2025年10月26日)に、大学創立60周年を記念した講演会を開催いたしました。教育界のノーベル賞とも称されるマグロウ賞を受賞された神経科学・学習科学の世界的第一人者であるバーバラ・オークリー氏(オークランド大学卓越教授)が来日。今回の記念講演会に講師として登壇されるということで、多くの方々にご来場いただき、会場は熱気に包まれました。

講演では、ChatGPTにも応用される大規模言語モデルと脳の情報処理の類似性が解説され、AI時代の学び方の新たな方向性が示されました。また「AIは答えを示すだけ。正しいかどうか判断できるのは自分自身。そのためには想起練習(retrieval practice)で知識を蓄えることが重要」というお話から、学習法に関する深い気づきを得ることができました。想起練習による学習法は英単語や重要語句を効率よく覚えたい生徒や学生の皆さんにも役立ちます。講演後の交流会では、学生の質問に対し、「私自身もフラッシュカードアプリで知識(参考文献の内容)を忘れないようにしている」と教授自らがご回答くださいました。さらに、「ゆっくり学ぶ人にも天才にはない強みがある」というお話は、多くの参加者を勇気づける大切な言葉となりました。ユーモアと温かさにあふれた講演と交流会は、AIや脳科学を超え、「学ぶこと・生きること」を考える貴重な時間となりました。今まさに受験勉強に励む皆さまも、この講演から自分に合った学び方や努力の価値を感じ取れるはずです。

<https://www.shirayuri.ac.jp/news/2025/002097.html>

▼ 当日の講演動画を公開しております。ぜひご覧ください。



<https://www.youtube.com/watch?v=zc5GA9afuLo>



場所：3号館2階 休憩室（3205教室）前

白百合女子大学 × ベイブレード = 回す発達心理学

「3, 2, 1, GO シュート！」3月21日はベイブレードの日

ベイブレードを介した心理的ウェルビーイングを探求すべく
大会会場内にベイブレード試遊コーナーを用意しました

https://youtu.be/zwD_HSZ6tKo



白百合女子大学
Shirayuri University



*ベイブレードの大会を行う場ではございませんのでご注意ください

日本 SEL 学会 第 2 回大会

主催：日本 SEL 学会理事会

第 2 回大会準備委員会

大会長 渡辺弥生 (法政大学)

大会事務局 眞榮城和美 (白百合女子大学)

学会事務局 石本雄真 (鳥取大学)

共催 白百合女子大学生涯発達研究教育センター
日本発達心理学会 文化比較・行動比較分科会

後援 東京都調布市教育委員会